

# 新型コロナウイルス感染症に関するガイドライン

関西学生ゴルフ連盟  
委員長 森田大智

## <委員会>

- 1、「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大防止を目指した、学生連盟のガイドライン
  - ・関西学生ゴルフ連盟事務所の活動を週 1 回にし、毎回体温を測り報告させた上で活動を行う。(37.5℃以上の場合は活動禁止とする)
  - ・デスクは間隔を開けて作業を行う。
  - ・事務所内に窓は無いので扉を開放しエアコンを着けて空気の入替えを行う。
  - ・作業中はマスクの着用を義務化
  - ・事務所の滞在時間の短縮を心がける
  - ・オンラインで可能な事務仕事はオンラインで行う
- 2、『「新型コロナウイルス感染症」感染拡大防止ガイドライン』の構成
  - ① ゴルフ場従業員様の「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策」

日本ゴルフ場経営者協会と日本パブリックゴルフ協会が公開しているガイドラインを遵守していただくようお願いしています。
  - ② 「クラブハウス」・「コース」等の運営・管理に関する感染防止対策

クラブハウスについては、「三つの密を徹底的に回避」することを前提に運営・管理等において感染防止対策を明確にする。

    - (1) スタートとカードの受け渡しは屋外で行い、選手同士と競技委員同士の共に出来るだけ距離を取る。
    - (2) ロッカールームは、人と人との接触があり、感染リスクが比較的高いとされていることからロッカールームは使用禁止。
    - (3) レストランに関しては、原則は利用しない。しかし、ゴルフ場のレストランが3蜜に対応していればそれに従い利用可とする。
- 3、『新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として学生選手に協力を要請する事項』
  - (1) カード受け渡し時に非接触電子体温計を使い体温測定行う
  - (2) アルコール消毒をスタート時、アテスト時、食堂を利用する際に行う。
  - (3) 試合後のハイタッチ、握手禁止。
  - (4) 旗竿は可能な限り触れないように心がける
  - (5) プレー中を除いて、マスクの着用
  - (6) 車の同乗者は可能な限り少人数とする

## < 競技運営 >

### 1. 競技前

①ゴルフ場入場時かもしくはスタート前に体温を測定し、37.5℃以上の場合には競技には

出場できない。

②ロッカーの使用は原則禁止とする（ゴルフ場の対応に応じる）

③食堂の使用は原則禁止とする（ゴルフ場の対応に応じる）

④スタート時・カード提出時のスコアカード受け渡しは屋外で行い、ソーシャルディスタンスを保つ（屋外が不可能な場合は換気のできる広い場所で行う）

### 2. ラウンド中

①ラウンド中は可能な限りのソーシャルディスタンスをとる

②大きな声を上げたりしないようにする

③旗竿は可能な限り触れないように心がける

④携帯アルコール消毒液を持参し消毒を心がける

⑤体調不良を感じたら直ちに棄権を申し出ること

### 3. 競技後

①表彰式を行う場合は入賞者のみとし簡素化をはかる

②競技終了後は速やかに会場を離れる

### 4. その他

①各大学の感染対策ガイドラインに従う

②ギャラリーは来場禁止。しかし、各大学二人まで指導者の来場を認める

指導者に関しても、本部まで来た上で検温を行い、マスク必着を義務付ける